

第62回 中部実業団対抗陸上競技大会兼海外派遣選考会

兼 第66回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会予選会

兼 秩父宮盃58回実業団・学生対抗陸上競技大会選考会

主 催 中部実業団陸上競技連盟
東海陸上競技協会
共 催 中日新聞社
後 援 岐阜県・岐阜県教育委員会
岐阜市・岐阜市教育委員会
運営協力 (一財) 岐阜陸上競技協会
協 力 ミズノ株式会社

1. 期 日 2018年5月12日(土) 13:00 競技開始
5月13日(日) 9:00 競技開始
開会式 5月12日(土) 12:00 於:長良川競技場
2. 場 所 岐阜メモリアルセンター長良川競技場
3. 種 目 (1) 第1日目実施種目 5月12(土)
(男子) 200m・1500m・10000m・400mH・3000mSC・4×100mR・
走高跳・三段跳・砲丸投・やり投・ジュニア1500m・30才以上1500m・
40才以上1500m・オープン10000m
(女子) 200m・1500m・3000m・10000m・400mH・3000mSC・
4×100mR・三段跳・砲丸投・やり投・ジュニア3000m・オープン10000m
(2) 第2日目実施種目 5月13日(日)
(男子) 100m・400m・800m・5000m・110mH・10000mW・
4×400mR・棒高跳・走幅跳・円盤投・ハンマー投・ジュニア5000m・
30才以上100m・40才以上100m・オープン5000m
(女子) 100m・400m・800m・5000m・100mH・10000mW・
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・円盤投・ハンマー投・オープン5000m

男女ジュニア種目.....1998.4.2以降の出生者
男子30才以上100m・1500m.....2018.4.1で満30才以上の者
男子40才以上100m・1500m.....2018.4.1で満40才以上の者
4. 参加資格 (1) 日本陸上競技連盟及び中部実業団陸上競技連盟登録者にして会社・工場・公社・商店・官公庁に勤務する者(学連・高体連の登録者を除く)
(2) 参加者単位は事業所単位とする。
(3) 参加者のウェア・ユニフォームのマークは日本陸上競技連盟規格のものを(天地4cm以内)着用のこと。
5. 参加制限 (1) 1人の参加し得る種目は、リレーを除き3種目までとする。
(2) 1種目の出場は1チーム3名以内とする。但し、ジュニア種目はその限りでない。
(3) 外国人競技者は、1チーム2名以内とする。
(4) 男女ジュニア・男子30才以上・男子40才以上出場者は、同種目以外の一般種目には出場できるが、同種目には出場できない。
(5) 外国人競技者は、前年度労働契約を締結した日以降、日本国内に滞在した日数が延べ累計120日以上(前年度が初年度の場合は、180日以上・移籍後の初年度も同様)であり、連盟に登録申請した日から6ヶ月経過していなければならない。
また今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し引き続き採用された外国人競技者については日数による制限はしない。
なお、日本で出生し、永住権を保有している外国人競技者は、日本人選手と同様とする。

6. 得点 (1) 得点は1位7点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点とする。(※オープン、ジュニア種目、男子30才以上及び男子40才以上の種目は一般種目の得点に含めない。※但し、出場者が3名以下の場合は、1位5点・2位3点・3位2点とする。)
- (2) 大会新記録以上の記録を出した者には、順位得点以外に次のボーナス得点を与える。
日本新10点・日本タイ5点・大会新2点(記録は予選を含むものとし、同一人が同一種目で2回以上、上記の記録を出した場合は、その内最も良い記録に対してボーナス得点を与える。)
- (3) 外国人競技者には入賞得点を与えるが、ボーナス点は対象外とする。大会記録を更新した場合の取り扱いは、外国人参考記録として認定する。
7. 表彰 (1) 団体総合・男子総合(江口鐘蔵杯)・女子総合(小椋啓治杯)の各部6位まで表彰し、各部門の優勝チームには優勝杯を授与する。
- (2) 各種目の優勝者、2～3位には賞状及び副賞を授与する。
- (3) 優秀競技者(強化委員で10名程度選出)には、優秀競技者賞を授与する。
8. 参加料 申込み期限までに納入のこと。原則、振込とする。参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

対抗種目	1,000円
オープン種目	2,000円
リレー(1チーム)	3,000円

【注意】

2018年度より事務局の変更に伴い、所在地・振込先が変わっています。

【振込先】三菱東京UFJ銀行 刈谷支店 普通預金 口座番号：461111
中部実業団陸上競技連盟 事務局 長 畑田 直樹(ハタダ ナキ)

※振込時、必ずチーム名の前にチーム番号を入力ください。

9. 申込要領 (1) 申込締切 2018年4月9日(月)
- (2) 申込方法 中部実業団陸上競技連盟ホームページより申込みをしてください。

【重要】

大会申込みは、2018年度の実業団登録が必須です。

⇒ <http://chubu.jita-trackfield.jp/> ※メール及び郵送は原則、不可

※記録は、2017年4月1日以降のベスト記録を申告すること。

<問合せ先> 中部実業団陸上競技連盟 事務局
〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地
トヨタ紡織(株) 渉外広報部内
TEL: 0566-26-7607 FAX: 0566-26-7833
E-mail: naoki.hatada@toyota-boshoku.com

10. 監督会議 日時：5月12日(土)午前11時00分～
場所：岐阜メモリアルセンター長良川競技場 会議室

11. その他 (1) ビブス(ナンバーカード)・安全ピンは主催者が用意する。
- (2) ポール・やり等会場へ送付する場合は、下記宛に発送すること。
<発送先> 〒502-0817 岐阜市長良福光大野2675-28
岐阜メモリアルセンター長良川競技場 Tel058-233-8822
<返送> ポール・やりの返送希望者は競技終了後大会本部へ申し出ること。
- (3) 全天候トラックにつき、使用するスパイクの長さは9mm以下とする。
走高跳・やり投は12mm以下。
- (4) 競技時間は、中部連盟HPをご覧ください。
- (5) 若干名の優秀競技者を海外遠征・強化合宿に派遣する。
- (6) 競技中に発生した事故については大会本部で応急手当をするが、その後の保証は、当連盟が加入している保険の範囲内とする。
- (7) エントリー後に棄権する場合は、監督会議までに必ずホームページ又はプログラムに添付の欠場届を提出すること。5月11日(木)午前中までは中部連盟事務局への提出可。
- (8) カメラやビデオなどで撮影は、許可のないものは禁止とする。受付にて撮影許可証(100円/日)を購入し、撮影許可を得ること。審判員が不審に感じたものがあつた場合は、写真データの開示を求める場合があるので、該当審判委員に従うこと。

12. 第66回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会参加資格（9月21日（金）～23（日）於：ヤマスタジアム長居）
日本実業団陸上競技連合に2018年度の登録者で下記の(1)～(4)のいずれかに該当する者。

- (1) 第65回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会（以下全国大会）の優勝者、但しその種目に限る（参加料は無料）
- (2) 第62回 中部実業団対抗陸上競技大会（以下地域予選会）に出場した者で、以下の①②いずれか該当する者。（但し、リレーは除く）
 - ① 地域予選会で3位までに入賞した者。
※ 但し、競歩種目は3位までの入賞者であっても②の記録に到達した者に限る。
 - ② 有効期間内で大会参加標準記録に到達した者。大会参加標準記録は、後日、発表。
- (3) 特別の事由（身体の故障等）により上記(2)の地域予選会に出場できなかった者が本大会に参加を希望する場合は、「理由書」と有効期限内に別表に定める記録に到達した「証明書」を添えて所属する地域連盟に申請し、審査を受ける事。地域連盟は審査の結果を連合に提出し、承認を得られた場合は参加を認める。
- (4) 外国人競技者は、本大会要項5参加制限（4）外国人競技者についての内容に準ずる。

*大会要項等は、後日、中部実業団連盟又は日本実業団連合のホームページにてご案内します。

以上